

節目の年 未来につなげる

令和3年度施政方針

高山市長は、市議会3月定例会初日の2月17日、令和3年度の市政運営の基本的な考え方や重点的に取り組む施策などを示す「施政方針演説」を行いました。

その概要を紹介いたします。

令和3年度は市制施行50周年を迎え、先人たちから受け継がれてきた恵まれた自然環境や歴史・文化を次世代へ継承し、さらなる発展へとつなげていく節目の年となります。

一方、国際情勢の流動化に加え、多発する自然災害や感染症の拡大など、本市の危機管理体制の充実・強化を図ることが求められています。第5次総合計画を最終段階へと進めるとともに、次期計画策定に向け「新たな日常」を踏まえた伊勢原の未来の姿を描いていきたいと考えています。

しかし、昨年より猛威を振るう新型コロナウイルス感染症はいまだ収束を見通すことができません。市民の安全・安心を第一に考え、まずはワクチン接種に向けた万全の体制を整え、感染拡大の防止に最優先で取り組んでいきます。

努め、既存の市民サービスでできる限り維持・継続するとともに、広域幹線道路の開通などの環境変化を最大限に活用し、本市の発展につなげるための予算としました。直面する諸課題として、中学校給食の全校実施、老朽化する公共施設の実態把握、新東名高速道路のトンネル災害に備えた救助資機材の整備、(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センター整備に向けた設計、保育所における体調不良児対応型病児保育や小・中学校におけるプール授業の民間委託の試行、ICT支援員の配置による教職員のサポートなどに取り組むとともに、伊勢原大山インター周辺地区における土地整理事業に対する支援、伊勢原駅北口周辺地区の市街地再開発事業の基本計画の策定など、本市の未来に必要な投資を継続してまいります。

種体制の確保に最優先で取り組み、新型コロナウイルス感染症の予防、まん延防止を図るほか、生活習慣病の予防やがん検診の受診率向上などに取り組めます。

地域包括支援センターの運営支援のほか、相談支援事業所の確保や相談支援従事者の資質向上などにより、障がい者の地域生活支援の充実に努めます。

中学校3年生までの通院にかかる医療費助成の通年化、小学校における教科担当制の拡充のほか、各種大会の開催など、スポーツに親しみきっかけづくりに取り組めます。千津ふれあい公園にかまどベンチなど防災機能を持った設備を整えるほか、集中豪雨時における浸水被害対策として、雨水幹線のコンクリートかさ上げ工事を実施します。新東名高速道路トンネルに災害対応救助用資機材を整備するほか、(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センターの整備に向け、基本設計および実施設計を実施します。県やNPO法人が実施する通訳派遣事業を活用し、外国籍市民の生活を支援します。中小企業の販路拡大や空き店舗の活用による商店街の活性化支援のほか、農地の集約化や農業者への支援、有害鳥獣対策に取り組めます。

東部第二土地区画整理組合や伊勢原大山インター土地区画整理組合に対して技術的援助や財政的支援を行い、新たな産業基盤の創出に取り組むほか、伊勢原駅北口周辺地区における市街地再開発事業の基本計画の策定を行います。交通空白地域の解消に向けたモデルスタディーを実施し、地域公共交通の充実を図るほか、安全な交通環境を整えるための歩道やグリーンベルトの整備、景観計画の改定に向けた色彩調査に取り組めます。公共施設等総合管理計画の改訂に向けた公共施設の実態調査や市民文化会館の現況調査を実施するほか、総合運動公園の整備や老朽化した公園設備の更新を行います。新しい生活様式の実践に向け、情報通信技術を活用した行政サービスの利用促進やワンストップ窓口の円滑な運用など、行政サービスの効果的な運営に努めます。

「しあわせ創造都市いせはら」の実現に向け、着実に進めてまいります。

4・5面では令和3年度予算の概要をお知らせしています

予算編成の概要

令和3年度予算の編成に当たっては、新型コロナウイルス感染症の影響などにより多額の財源不足が見込まれる中、全ての事業について検証を行い事務経費などの縮減に

主な取り組み

迅速かつ円滑なワクチン接

東部第二土地区画整理組合や伊勢原大山インター土地区

4・5面では令和3年度予算の概要をお知らせしています

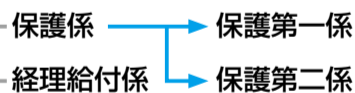


市役所の組織が変わりました

保健・福祉政策の円滑な推進に向けた体制の強化を図るため、4月1日付けで次のとおり組織の一部を改めました。

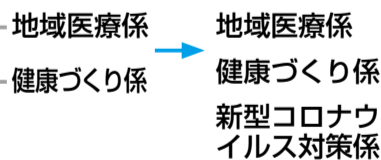
☎経営企画課 ☎94-4845

生活福祉課



きめ細かな生活福祉相談・支援体制を構築し、生活保護・生活困窮者自立支援業務の適正な運営と充実強化を図るため、保護係を2係体制としました。

健康づくり課



新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、今年度予定するワクチン接種に向けた円滑な準備・実施体制を構築するため、当面の措置として係を新設しました。

4月から 申請書などへの押印を見直します

行政手続きを簡素化し、市民や事業者の負担軽減と利便性の向上を図るため、市に提出いただく一部の申請書などへの押印が不要になりました。

なお、手続きの際には運転免許証やマイナンバーカードなど、本人確認ができる書類を提示いただく場合があります。詳しくは各担当が市ホームページ「くらしのガイド」→「届出・登録・証明」でご確認ください。

押印を廃止する書類の例 印鑑登録申請書、保育施設(事業)利用申請書、小児医療費助成申請書※一部の書類に押印欄が残っている場合がありますが、押印は不要です

☎文書法制課 ☎94-4867

令和3年度の市制施行50周年記念事業

市では今年度、次の記念事業を予定しています。日程など詳しくは、決まり次第広報や市ホームページなどでお知らせします。皆さんと一緒に節目の年を盛り上げていきましょう※状況により内容を変更する場合があります

市民企画の記念事業を募集しています

新たに開催するもの以外に、既存の事業も対象です。市での周知のほか、50周年のキャッチフレーズ・ロゴマーク、のぼり旗などが使用できます。詳しくは市役所4階の担当が市ホームページ「市制50周年サイト」でご確認ください。

☎経営企画課 ☎94-4845

◆記念式典 ☎秘書課 ☎94-4843

各分野で市政に功労・功績のあった方々の表彰などを行います。

◆総合運動公園子どもの広場完成記念イベント ☎みどり公園課 ☎94-4759

ロング・ワイド滑り台やアスレチックなどの遊具を備えた「子どもの広場」のオープニングイベントとして、記念植樹などを行います。

◆NHK巡回ラジオ体操・みんなの体操会 ☎健康づくり課 ☎94-4609

7月26日(月)に、全国へ生放送される巡回ラジオ体操を総合運動公園で実施するほか、終了後に参加者へのポイントレッスンなどを行います。

◆大山詣りイベント(記念納め太刀) ☎商工観光課 ☎94-4729

大山阿夫利神社に納め太刀を奉納するイベントを観光協会と共催します。

◆NHK「新・BS日本のうた」の公開収録 ☎経営企画課

11月18日(木)に市民文化会館で公開収録し、後日全国放映されます※観覧者の募集については、9月ごろに広報や市ホームページなどでお知らせします

◆伊勢原の歴史文化を知る体験イベント ☎教育総務課 ☎74-5109

文化財資料の展示や謎解きツアー、ウォーキングイベントなどを通じ、伊勢原の魅力を深く知る機会を提供します。

◆フォトギャラリー(バーチャル写真館) ☎広報戦略課 ☎94-4864

市ホームページ「市制50周年サイト」内で、市内のまちなみや建物などの変遷を紹介いたします。